

「15の春を輝かせるために」～竜中校区「CSの日」～

11月6日(土)に、「CSの日」の活動として、竜北西部小、竜北東小と合同で、竜中2年生の生徒がCS委員や先生たちとともに、小学生に氷川町の歴史や文化、産業などを教える「交竜(交流)学習会」を行いました。

登校時は、通学路の危険箇所について確認する小中CS合同登校も行いました。

「15の春を輝かせるために」のテーマのもと、令和4年度に最上級生となる2年生にとっては、CS委員さんのご尽力で、ふるさと「氷川学」の先生たち、JAや農家のみなさんなど、たくさんの人とふれ合いながら学ぶ良い機会となりました。あらためてふるさとの良さ、人々の温かさを感じ、また小学生と交流し、学んだことを伝える活動を通して、最上級生になる自覚を持つことができたように思います。みなさんのご協力に感謝いたします。



竜中文化祭開催! 伝統の迫力ある校内合唱コンクール、健在!!

11月11日(木)に行った文化祭の午後に、本校伝統の校内合唱コンクールを行いました。今年度は、学年ごとに体育館での開催とし、他学年は教室にてリモート鑑賞する形式をとりました。保護者には2階ギャラリーからですが、2年ぶりに生の声をお聴きいただくことができました。どの学年もこれまでの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい合唱でした。特に最後の合唱コンクールとなる3年生は、練習から気持ちがこもっており、その思いは後輩にも伝わったようです。

金賞を受賞したクラスの中でも最も点数の高かったクラスに贈られる「最優秀賞」は3年1組でした。指揮と伴奏と合唱が一体となり、マスク越しながら素晴らしい合唱を響かせました。



3年生起業体験

10月15日(金)竜北中学校体育館にて、起業体験を行いました。“氷川町の魅力を発信する”という目的のもと、CS委員さん方の協力を得て、9社を立ち上げました。

それぞれの会社で地域で起業されている皆さんの協力や指導を受けながら、梨の木や晩白柚の葉っぱを使ったり、花を使ったりして商品を開発していききました。

当日はコロナウイルス感染症対策のため、地域の皆さんをご招待することができずとても残念でしたが、生徒たちはこれまで知らなかった氷川町の魅力を発見することができました。



学校情報化優良校に認定されました

竜北中が積極的に取り組んでいた、教科指導におけるICT活用などが認められ、11月に日本教育工学協会から「学校情報化優良校」として認定されました。

今後はさらに「学校情報化先進校」を目指して取り組みを進めることで、子どもたちの学力や情報を活用する能力を伸ばしていきたいと思えます。

